

美浦村定住促進奨励金について



石川 修 議員
いしかわ おさむ

質問 美浦村定住促進奨励金について、その実績を伺う。

- ① 交付世帯数と金額
- ② 新築・中古住宅の割合
- ③ 義務教育修了前の子がいる世帯、いない世帯
- ④ 奨励金交付の地区

答弁 (総務部長) ① 交付申請世帯33件、交付件数31件、交付額157万182円。② 新築住宅15件、中古住宅18件。③ 義務教育修了前の子がいる世帯19件、いない世帯14件。④ 新築住宅は、土屋5件、信太4件、興津2件、木原・受領・舟子各1件。中古住宅は、木原4件、信太・土屋各3件

郷中2件、受領・宮地・舟子・布佐・大谷が各1件となっている。安中地区には該当者がいない。

質問 PRをどのようにしているのか。

答弁 (総務部長) 広報みほは毎年2月号に掲載。

ホームページも定住促進奨励金のページを設置。パンフレットは村内の各公共施設、江戸崎ショッピングセンター「パンプ」、美浦トレーニング・センター事務所入口、近隣の不動産業者に配布している。

質問 県の宅地建物取引業会土浦・つくば支部にパンフレットを置けないか。

答弁 (総務部長) 空き家バンクの関係で協定を結ん

でいるので、お願いしたいと思う。

質問 現在、親名義等の住宅、敷地を分筆し、新築しても交付対象とならない。見直しの考えはあるか。

答弁 (総務部長) 固定資産税分だけでも交付するか、改正していく方向で検討する。ただし、施行日はさかのぼらない。

質問 美浦村第6次総合計画で、平成35年18,000人の人口想定をしている。人口増につながることは大胆に、かつ大なたを振るうべきと考えるが。

答弁 (村長) 若い人を呼び込むため、県南でも第3子の学校給食費無料化を打ち出している自治体もある。メリットのあるものを条例の中でつくり、来年度の予算の中で反映し、提案していきたい。

メガソーラーについて

質問 メガソーラーの進捗状況と今後のスケジュールについて伺う。

答弁 (総務部長) プロポーザルにて㈱日電が施工業者に決定。今後のスケジュールは、設計内容確認、工事請負金額の決定、9月定例会の前に臨時議会にて契約の審議をお願いしたいと考えている。

質問 プロポーザル方式で6億7,700万円、数字がひとり歩きし、美浦村の2メガワットの発電量にしては高いのではないかと話があった。契約に当たっては、内容を精査し、また議会も執行部も情報を共有していきたい。

